

定例理事会・定例総会

2021年3月16日開催

(内容書類一覧)

理事会・総会 議事次第

2020年度 事業報告・収支決算

2021年度 事業計画案・収支予算案

理事選出資料

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）

定例理事会・総会

日時： 2021 年 3 月 16 日（火） 18:30～19:50

場所： Zoom によるリモート開催

在籍： 理事 16 名（2020 年 12 月 31 日時点）＊理事会成立定足数：9 名

会員総数：124 名（2020 年 12 月 31 日時点）＊総会成立定足数：42 名

議 事 次 第

1. 開会宣言

2. 議長選出と議事録署名人選出

3. 定足数の確認

4. 議事 【資料 No.1～10】

（1）2020 年度事業報告審議（理事会・総会議決事項） 【No.1】

（2）2020 年度収支決算審議（理事会・総会議決事項）・監査報告 【No.2～7】

（3）2021 年度事業計画案審議・報告（理事会議決・総会報告事項） 【No.8】

（4）2021 年度収支予算案審議・報告（理事会議決・総会報告事項） 【No.9】

（5）理事選出議案（総会議決事項） 【No.10】

6. 閉会宣言

懇 親 会

終了後 21:00 まで Zoom のブレイクアウトルーム機能を使って懇親会を実施します。

15 分×グループ分け 3 回で、今後の JSIF に求める活動を主なテーマにご歓談ください。

本総会の議事のポイント

理事選出議案（書類 No.9）に代表理事の変更がございます。

- 現状…秋山をね、河口真理子、水口剛
- 変更後…水口剛、林礼子

秋山理事はインテグレックスの事業譲渡に伴い、法人会員を退会予定のため、任期満了をもって理事を退任いたします。また河口理事は事業会社へ転職されたため、林理事に代表理事を引き継ぎます。（河口理事は通常の理事として留任）

Zoom によるリモート開催に伴うお願いや注意事項等

- 参加者一覧に表示されるユーザー名で出欠・定足数の確認をいたしますので、画面に表示されるユーザー名にフルネームの表記をお願いいたします。
- 定足数の確認に時間がかかる恐れがあるため、18:20 までの入室にご協力をお願いいたします。開会の 18:30 に間に合わない見込みの方は、事前に委任状または書面評決票の提出をお願いいたします。
- 総会の出席議決権の集計は、18:30 の開会の時点で Zoom に接続されている会員様を対象といたします。議案の決議が終わるまでは接続の状態を保っていただけますよう、よろしくお願いいたします。
- 会場での開催時同様、開会後の途中からでもご参加いただけます。ただし議決権を行使することはできませんので、事前に委任状または書面評決票の提出をお願いいたします。
- 会場での開催ではないため、ご質問の手を挙げづらい面をあるかと思います。事前にメールでいただければ、総会の場で質問をご紹介した上で回答いたします。
- 従来、決議の際、賛成の場合は拍手をお願いしていましたが、反対の場合に挙手をお願いして、なければ賛成、という方式で決議を取らせていただきます。反対に手を挙げづらい面もあると思いますので、事前に書面評決票で反対の旨ご記入ください。同時にご意見もいただければ、決議前にご紹介いたします。
- 晩ご飯の時間帯にかかりますので、ビデオ・音声 OFF で食事を取りながらご参加いただいて構いません。理事のみなさまは原則ビデオ ON の状態でご参加よろしくお願いいたします。
- もちろん懇親会のみご参加いただいてもかまいません。

Zoom ユーザー名の変更方法

入室前の事前変更

① ブラウザをお使いの場合

「サインイン」→「プロフィール」→名前の横の「編集」（下記画像を参照）→「表示名」を変更



② Zoom アプリをお使いの場合

PC の場合

「サインイン」→「設定」→「プロフィール」→「マイプロフィールの編集」→「表示名」を変更

スマホ・タブレットの場合

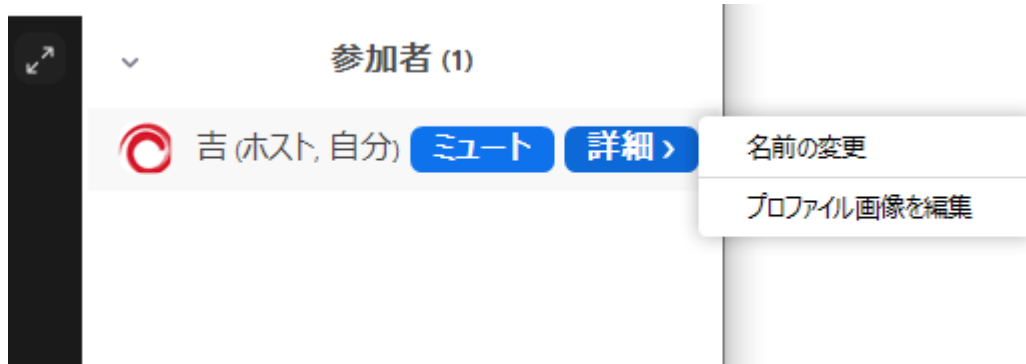
「サインイン」→「設定」→名前が表示されている部分をタップ（下記画像参照）→「表示名」を変更



入室後の変更

PC の場合

「参加者」→自分の名前にカーソル→「詳細」→「名前の変更」



スマホ・タブレットの場合

「参加者」→自分の名前をタップ→「名前の変更」



事業報告・収支決算

自 2020 年 1 月 1 日
至 2020 年 12 月 31 日

事業報告書

財産目録

貸借対照表

活動計算書

収支実績予算対照表

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム

2020 年度 事業報告書

2020 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）の事業は、会員による年会費や協賛等の様々な形のご支援、また役員、運営委員による無償の活動によって実施され、以下の成果を挙げることができた。

1. 会員動向

2020 年度の会員在籍数と入退会状況は以下の通りである。

- ・法人会員…入会 0 社、退会 3 社。
- ・個人会員…入会 11 名、退会 6 名。

種 別※1	期 首	入 会	退 会※2	期 末
金融 HD カンパニー	1	0	0	1
都市銀行・信託銀行・地方銀行	0	0	0	0
生命保険・損害保険	2	0	0	2
証券会社・運用会社	11	0	0	11
投資助言・金融情報サービス業	10	0	1	9
上記以外の金融事業を営む法人	0	0	0	0
経営コンサルティング業	5	0	0	5
公的機関・監査法人・社団法人など	7	0	0	7
上記以外の一般法人	3	0	1	2
NPO・NGO・年金基金など	6	0	1	5
個 人	77	11	6	82
合 計	122	11	9	124

※1 2020 年 4 月の会員体系・会費見直しに合わせた表記に変更。

※2 退会した法人会員

- ・リフィニティブ・ジャパン株式会社
- ・株式会社吉野家ホールディングス
- ・NPO 法人企業の健康いきいきプロジェクト

<法人・団体会員内訳> 入会順

【プレミアム法人会員】

- ・ 株式会社クレアン
- ・ KPMG あずさサステナビリティ株式会社
- ・ 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
- ・ 株式会社インテグレックス
- ・ ニッセイアセットマネジメント株式会社
- ・ EY 新日本有限責任監査法人
- ・ Arabesque Asset Management Ltd.
- ・ NN インベストメント・パートナーズ株式会社
- ・ コムジェスト・アセットマネジメント株式会社
- ・ アセットマネジメント One 株式会社
- ・ SOMPO リスクマネジメント株式会社
- ・ アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
- ・ GPSS ホールディングス株式会社

【一般法人会員】

- ・ 株式会社セブン&アイ・ホールディングス
- ・ 株式会社日本政策投資銀行
- ・ 株式会社大和証券グループ本社
- ・ 東京海上日動火災保険株式会社
- ・ NPO 法人エティック
- ・ NPO 法人環境エネルギー政策研究所
- ・ 損害保険ジャパン株式会社
- ・ PwC サステナビリティ合同会社
- ・ 一般社団法人 CDP Worldwide-Japan
- ・ FTSE Russell
- ・ 一般財団法人日本経済研究所
- ・ 一般社団法人投資信託協会
- ・ ブルームバーグ エル・ピー
- ・ 株式会社エッジ・インターナショナル
- ・ MSCI.Inc
- ・ 損害保険労働組合連合会
- ・ 株式会社 QUICK
- ・ Hermes Equity Ownership Services
- ・ 株式会社イースクエア
- ・ ロイドレジスタージャパン株式会社
- ・ アムンディ・ジャパン株式会社
- ・ CSR デザイン環境投資顧問株式会社
- ・ S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス
- ・ SOMPO アセットマネジメント株式会社
- ・ BofA 証券株式会社

- ・ 公益財団法人地球環境戦略研究機関（相互会員）
- ・ 2° Investing Initiative（相互会員）
- ・ 東京海上アセットマネジメント株式会社
- ・ ファクトセット・パシフィック

2. 2020 年度事業報告

① サステナブル投資残高調査

2015 年より毎年、国内に拠点を有する機関投資家を対象としたアンケート調査を実施しており、過去 3 年の推移は以下の通り。

	2018 年	2019 年	2020 年
サステナブル投資残高合計(百万円)	231,952,250	336,039,620	310,039,275
総運用資産残高に占める割合	41.7%	55.9%	51.6%
機関数	42	43	47

事業支出は 2019 年調査の日本語版レポート冊子の印刷費及び英訳費用（英語版は PDF のみ）、2020 年調査のアンケート調査のウェブ回答システムの費用である。

事業収入 ゼロ

事業支出 975 千円（システム費用、レポート発行費用等）

② 分科会

運営委員の黒田を統括リーダーとして、3 つの分科会を立ち上げ、7 月より活動開始。詳細は 5 ページの通り。

事業収入 0 千円

事業支出 0 千円（分科会で利用している Microsoft Teams は無償）

③ 海外への情報発信と情報収集

2018 年より GSIA（Global Sustainable Investment Alliance）へ加盟し、以後 3 か月に 1 度の電話会議に会長の荒井が出席している。

事業収入 ゼロ

事業支出 271 千円（GSIA の年会費）

④ 早稲田大学大学院経営管理研究科の講座

運営委員の岸上が担当講師を務める講座「企業の社会的責任(CSR) と責任投資(SRI/ESG)」を支援した。4 月から 7 月にかけて全 13 コマで実施。また各回講義の様様をウェブサイトで紹介した(執筆は運営委員・御代田)。

事業収入、支出なし

各回のテーマ・担当講師は 6 ページの通り。

⑤ ウェブでの情報発信

ウェブサイトへの訪問者数

ウェブサイトの年間訪問者数は、のべ 18,948 名で前期に比べて増加(前期は 14,720 名)。

事業収入 ゼロ

事業支出 27 千円(サーバー・ドメイン代)

個人向け金融商品のサステナブル投資残高の公表

サステナブル投資に関する一般向けの情報提供として、公開情報より個人向け金融商品の一覧をまとめ、3, 6, 9, 12 月末時点の投資残高をウェブサイトで発表している。

個人向け金融商品の残高集計協力

株式会社 QUICK(投資信託)、大和証券株式会社(債券)

RI 記事のヘッドライン翻訳

責任投資に特化したイギリスの情報媒体” Responsible Investor (RI) の最新ニュースから運営委員の黒田が記事をピックアップし、タイトルの日本語訳を提供。

Twitter の運用

期末現在フォロワー数 815(前期末は 690)

以上

2020年度 分科会活動

分科会1：パブリック・スチュワードシップ

メンバー数 14
 会議開催数 5
 活動内容

7月より本格的に活動を開始し、当初はメンバーの課題認識、取るべき手法（パブリック・コメント対応、ロビー活動など）、時間軸など話題が多岐に亘った。複数回のウェブ会議を通じて、各種政策の初期段階にコミットできるロビー活動を軸に検討を進めた。ただし、分科会のみではテーマが十分出てきていないとの認識から、分科会である程度スタンスを決めた上でJSIF法人会員・法人プレミアム会員全体にサーベイを実施することにした。企業の情報開示に関してJSIF法人会員・法人プレミアム会員の運用会社9社に10月に回答を依頼。しかし回答が十分に集まらず、分科会活動の会員及び対外的な知名度が必要との判断から、ロビー関連についての活動を糧にして、当面はパブリック・コメント依頼への回答を軸に活動を進める予定。コーポレートガバナンス・コード改訂案への意見提出を目先の目標とする。

分科会2：金融教育へのサステナビリティ統合

メンバー数 12
 会議開催数 4
 活動内容

7月より本格的に活動を開始し、当初はメンバーの興味・関心を一通り挙げていただくとともに、荒井会長よりきんざい通信講座、PRI Academy、早稲田大学講座などについて情報共有いただいた。一方、基礎的なコンテンツは金融庁、環境省、その他で溢れており、JSIFらしいコンテンツとは何かを再認識する必要ありとの意見が大勢を占めた。10月には荒井会長が有識者を務めているゆうちょ銀行の教材を提案、打ち合わせを経て今年度末（2021年3月）発行のために、ゆうちょ銀行向けにサステナブル金融2ページ4パターン（小学校低学年、中学年、高学年、中学校）を11月末に作成・提出した。一方、10月には林理事のご紹介で日本証券業協会と打ち合わせ、中学校・高校教員向けウェビナーの依頼をいただく。メンバーで早稲田大学大学院経営管理研究科重本彰子准教授が講師を担当、1月中旬から2月中旬に亘って教員向けに配信された。

分科会3：サステナブル投資状況サーベイ実施

メンバー数 9
 会議開催数 5
 活動内容

8月より本格的に活動を開始、当初よりサーベイデザインについて活発に議論。アセットマネジャー向けサーベイが多いため、差別化を図るため、既存のサーベイの項目を横比較した上で、顧客・受益者への報告（スチュワードシップ・コード原則6）を軸としたサーベイとすることにした。スチュワードシップ・コードの原則5、原則6、原則7、テーマ別で気候変動、人権を取り上げ、対象は個人向け投信純資産残高上位20位（純資産全体の94%をカバー）とした。項目や各項目の詳細な基準を随時相談しながら、実施予定のサーベイ対象運用会社とのコミュニケーションに耐えうるものにブラッシュアップした。全25問について開示運用機関数の割合をグラフ化、各問でのベストプラクティスを紹介するレポートを作成する予定。

早稲田大学大学院経営管理研究科 2020年度春学期講座

科目名 「企業の社会的責任(CSR)と責任投資(SRI/ESG)」

担当講師 岸上有沙 / 竹原均

日程	テーマ	講師(敬称略)	所属
4月25日	サステナブル事業・サステナブルファイナンス総論	岸上 有沙	
5月2日	不動産：不動産アセットにおけるサステナブル評価と投資	田邊 佳人	CSRデザイン環境投資顧問株式会社 シニア・コンサルタント
5月9日	運用会社：対話(エンゲージメント)と運用の実態	林 寿和	ニッセイアセットマネジメント株式会社 ESG推進室
5月16日	JSIF：サステナブル投資を支える国内外のさまざまな団体(JSIF/PRI含む)	荒井 勝	JSIF会長
5月23日	事業会社：サステナブルな事業形成とは	畑中 晴雄	花王株式会社 ESG戦略部
5月30日	フィナンシャル・アドバイザー：サステナブルな金融リテラシーの育成と提供	竹川 美奈子	LIFE MAP, LLC
6月6日	評価会社：評価会社のもたらす役割	栗野 瑞希	MSCI ESG Research
6月13日	保険会社：保険業界におけるESGリスク評価と将来 省庁：サステナビリティにおける官民協働の現実(金融行動原則を事例に)	村上歌奈子 (田辺 敬章)	SOMPOホールディングス株式会社 CSR室 (元 環境省 大臣官房環境経済課 環境金融推進室。 現 同ホールディングスCSR室)
6月20日	銀行：環境・ESGを考慮した融資	福吉 隆行	株式会社日本政策投資銀行 サステナビリティ企画部
6月27日	国際NGO：敵か味方か？個別課題における専門団体	古野 真	Asia Investor Group on Climate Change
7月4日	アセット・オーナー：アセット・オーナーから始まる投資バリュー・チェーン	塩村 賢史	GPIF
7月11日	まとめ	岸上 有沙	
7月18日	まとめ・2	岸上 有沙	

書式第17号（法第28条関係）

令和2年度 財産目録

令和2年12月31日現在

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
I 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
三井住友銀行赤坂支店 普通預金	7,721,360		
三菱東京UFJ銀行赤坂見附支店 普通預金	0		
未収金			
個人会費	90,000		
棚卸資産	0		
流動資産合計		7,811,360	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産計			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			7,811,360
II 負債の部			
I 流動負債			
未払金	0		
前受金			
2021年協賛金	800,000		
仮受金	0		
預り金			
源泉所得税	0		
社会保険料	104,860		
流動負債合計		904,860	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			904,860
正味財産			6,906,500

書式第15号（法第28条関係）

令和2年度 貸借対照表
令和2年12月31日現在

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
I 流動資産			
現金預金	7,721,360		
棚卸資産	0		
未収金	90,000		
流動資産合計		7,811,360	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			7,811,360
II 負債の部			
I 流動負債			
未払金	0		
前受金	800,000		
仮受金	0		
預り金	104,860		
流動負債合計		904,860	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			904,860
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,342,768	
当期正味財産増減額		563,732	
正味財産合計			6,906,500
負債及び正味財産合計			7,811,360

書式第13号（法第28条関係）

令和2年度 活動計算書

令和2年 1月 1日から 令和2年12月31日まで

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費			
団体会員			
金融機関	2,900,000		2,900,000
一般法人	2,250,000		2,250,000
公的・中間機関	800,000		800,000
NPO・NGO	30,000		30,000
個人会員	620,000		620,000
正会員受取会費計		6,600,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		0
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0		0
4 事業収益			
勉強会活動	0		0
ホームページ運営活動	0		0
シンポジウム活動	0		0
SRI普及・啓発活動	0		0
5 その他収益			
受取利息	56		56
雑収益	0		0
経常収益計		6,600,056	6,600,056
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	2,080,000		2,080,000
退職給付費用	0		0
福利厚生費	0		0
人件費計		2,080,000	2,080,000
(2)その他経費			
売上原価	0		0
会議費	0		0
旅費交通費	0		0
通信運搬費	114,414		114,414
減価償却費	0		0
消耗備品費	14,912		14,912
印刷製本費	550,000		550,000
研修図書費	0		0
諸謝金	0		0
交際費	2,376		2,376
諸会費	270,907		270,907

支払手数料	2,640		2,640
会場費	0		0
業務委託費	330,000		330,000
その他経費計		1,285,249	1,285,249
事業費計		3,365,249	3,365,249
2 管理費			
(1)人件費			
給料手当	1,120,000		1,120,000
退職給付費用	0		0
法定福利費	500,049		500,049
福利厚生費	46,763		46,763
人件費計		1,666,812	1,666,812
(2)その他経費			
会議費	2,118		2,118
旅費交通費	4,306		4,306
通信運搬費	43,458		43,458
消耗備品費	135,962		135,962
印刷製本費	29,550		29,550
賃借料	450,000		450,000
交際費			0
減価償却費			0
諸会費	10,000		10,000
支払手数料	64,183		64,183
租税公課	950		950
業務委託費	263,736		263,736
雑費			0
その他経費計		1,004,263	1,004,263
管理費計		2,671,075	2,671,075
経常費用計		6,036,324	6,036,324
当期経常増減額		563,732	563,732
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計		0	0
Ⅳ 経常外費用			0
経常外費用計		0	0
経理区分振替額		0	0
税引前当期正味財産増減額		563,732	563,732
法人税、住民税及び事業税		0	0
当期正味財産増減額		563,732	563,732
前期繰越正味財産額			6,342,768
次期繰越正味財産額			6,906,500

書式第16号（法第28条関係）

令和2年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

また取得価額10万円以上20万円未満の一括償却資産については3年間で均等償却しています。

(3) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

また、計上額の算定方法は「3.施設提供等の物的サービス受入の内訳」に記載しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

(5) 会費収入の計上基準

会費収入は現金基準で計上しています。

個人会費のクレジットカード決済については決済日で計上しています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	勉強会活動	シンポジウム活動	ホームページ運営活動	SRI普及・啓蒙活動	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	6,600,000	6,600,000
2. 受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0
4. 事業収益	0	0	0	0	0	0	0
5. その他収益	0	0	0	0	0	56	56
経常収益計	0	0	0	0	0	6,600,056	6,600,056
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	0	0	0	0	2,080,000	1,120,000	3,200,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	500,049	500,049
福利厚生費	0	0	0	0	0	46,763	46,763
人件費計	0	0	0	0	2,080,000	1,666,812	3,746,812
(2) その他経費							
売上原価	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	2,118	2,118
旅費交通費	0	0	0	0	0	4,306	4,306
通信運搬費	0	0	26,224	88,190	114,414	43,458	157,872
消耗備品費	0	0	0	14,912	14,912	135,962	150,874
印刷製本費	0	0	0	550,000	550,000	29,550	579,550
研修図書費	0	0	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	2,376	2,376	0	2,376
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	450,000	450,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	0	270,907	270,907	10,000	280,907
支払手数料	0	0	1,100	1,540	2,640	64,183	66,823
租税公課	0	0	0	0	0	950	950
会場費	0	0	0	0	0	0	0
業務委託費	0	0	0	330,000	330,000	263,736	593,736
雑費	0	0	0	0	0	0	0
その他経費計	0	0	27,324	1,257,925	1,285,249	1,004,263	2,289,512
経常費用計	0	0	27,324	1,257,925	3,365,249	2,671,075	6,036,324
当期経常増減額	0	0	-27,324	-1,257,925	-3,365,249	3,928,981	563,732

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
なし	0	

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は 6,906,500円ですが、そのうち 0円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は 6,906,500円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計	0	0	0	0	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
ノートパソコン	161,784	0	0	161,784	161,784	0
無形固定資産				0		0
投資その他の資産				0		0
合計	161,784	0	0	161,784	161,784	0

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支払い法人等との取引
(活動計算書)			
活動計算書計	0	0	0
(貸借対照表)			
貸借対照表計	0	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

給与手当について、65%を事業費に按分し、残り35%を管理費としています。

・ その他の事業に係る資産の状況

記載事項はありません。

2020年2月12日

監査報告書

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム
理事会 御中

監事 阿部 和彦 

監事 栗原 祐介 

私たちは、特定非営利活動法人 日本サステナビリティ投資フォーラム（以下、「同法人」という。）の2020年1月1日から2020年12月31日に係る会計及び業務について監査を行い、以下のとおり報告する。

1. 財産目録及び収支計算書は、会計帳簿と一致し、同法人の財政状態及び収支の状況を重要な点において、正しく示しているものと認める。
2. 事業報告の記載内容は、重要な点において、真実を示しているものと認める。
3. 理事の職務執行に関する不正事項及び法令・定款に違反する重要な事項は認められなかった。

以上

2020年度特定非営利活動に係る事業会計収支実績表

2020年1月1日～12月31日

特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム

(単位：円)

科目	細目	19年度実績	20年度予算額	同実績	備考
I 経常収入の部					
1. 会費収入		<u>6,575,000</u>	<u>7,040,000</u>	<u>6,600,000</u>	
正会員会費収入	金融機関会員(14社)	2,840,000	3,050,000	2,900,000	※海外法人は1口5万円
	一般法人会員(16社)	1,950,000	2,300,000	2,250,000	
	公的・中間機関会員(7社)	1,100,000	900,000	800,000	
	NPO/NGO会員(5社)	40,000	40,000	30,000	
	個人会員(82名)	645,000	650,000	620,000	※学生は1口5000円
2. 事業収入		<u>33,000</u>	<u>400,000</u>	<u>0</u>	
	セミナー開催	33,000	100,000	0	
	シンポジウム開催	0	0	0	
	白書の協賛金・売上	0	300,000	0	
	助成金収入	0	0	0	
3. 雑収入		<u>56</u>	<u>50</u>	<u>56</u>	
	受取利息、雑収入	56	50	56	
経常収入合計(A)		<u>6,608,056</u>	<u>7,440,050</u>	<u>6,600,056</u>	
II 経常支出の部					
1. 事業費		<u>3,268,780</u>	<u>4,780,000</u>	<u>3,365,249</u>	
事業運営費	勉強会・金融機関ダイアログ	81,786	200,000	0	
	シンポジウム	0	0	0	
	機関投資家向けアンケート	414,873	1,200,000	987,018	システム費、冊子印刷・配達費等
	白書2017の印刷・発送	0	0	0	
	連携による活動強化	670,763	1,000,000	270,907	GSIA会費
	ホームページ運営	21,358	300,000	27,324	
	給料手当(事業)	2,080,000	2,080,000	2,080,000	給料の65%を按分
2. 管理費		<u>2,696,016</u>	<u>2,840,000</u>	<u>2,671,075</u>	
事務局運営費	給料手当	1,120,000	1,120,000	1,120,000	給料の35%を按分
	法定福利費	467,584	480,000	500,049	社会保険料
	旅費交通費	41,120	50,000	4,306	
	地代家賃	600,000	600,000	450,000	
	業務委託費	230,500	230,000	263,736	税理士報酬
	支払手数料	62,228	70,000	65,880	振込手数料・カード決済手数料
	通信費	31,433	40,000	41,761	電話・郵便代
	消耗備品費	47,825	100,000	135,962	
	その他経費	95,326	150,000	89,381	
経常支出合計(B)		<u>5,964,796</u>	<u>7,620,000</u>	<u>6,036,324</u>	
当期収支差額(A)-(B)		643,260	△ 179,950	563,732	

2021年度 年間事業計画(案)

2021年1月1日～12月31日

定款第5条に基づく次の特定非営利活動に係る事業を実施する。

特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム

事業区分	事業名	具体的な内容	運営 管理	実施予定 時期・回数	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	支出見込額 (単位：円)
対話促進	分科会	JSIF会員で構成する分科会で、ハブコメへの参加、金融教育の教材づくりや情報発信、サステナブル投資に関する調査の実施を行う。	運営委員事務局	通年	ウェブ上 東京都	数名	サステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	300,000
	勉強会・ダイアログ	JSIF会員を中心に講師を招き、意見交換の場とする。 ・金融機関のSRI・ESG投資の関係者を対象とした議論の場 ・ESG投資家とCSR/IR担当者との対話の場	運営委員事務局	不定期	ウェブ上 東京都	数名	JSIF会員	300,000
	海外との連携	Global Sustainable Investment Alliance(GSIA)への関与を通じて、海外SIFとの情報交換を促進する。GSIAで2021年春に発行予定の「Global Sustainable Investment Review 2020」へ日本の動向についてデータ提供・寄稿をする。 また9月に東京で開催される予定の「PRI in Person」が会場開催の場合は、ブースの出展・資料の配布を検討する。	運営委員事務局	通年	ウェブ上 東京都	数名	サステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	600,000
調査 研究	サステナブル投資白書2020	日本のサステナブル投資市場の最新状況を報告する隔年発行の白書。 2021年春に日本語版の発行、英語版についてはでき次第の発行を予定。今回よりPDFファイルのみでの提供。日本語版PDFについては会員外には有料で販売する。	運営委員事務局	通年	ウェブ上	約10名	サステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	1,500,000
	サステナブル投資残高アンケート調査	日本に拠点を有する機関投資家を対象にサステナブル投資残高を尋ねるアンケート調査を実施。毎年9月に実施し、年内に結果を発表。翌年に詳細をまとめた冊子を発行する。 2020年の調査結果は「サステナブル投資白書2020」に掲載する。	運営委員事務局	通年	ウェブ上	数名	サステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	
情報提供 啓蒙活動	ウェブサイトの運営・管理	中立的な立場で日本におけるSRI・ESG投資の最新情報等を提供する。 個人向け金融商品におけるサステナブル投資残高のデータ更新（四半期ごと）。 Responsible Investor の記事タイトル翻訳を提供する。 会員専用ページでセミナー動画や配布資料を提供する。	運営委員事務局	通年	ウェブ上	数名	サステナブル投資に関心を持ち、ウェブサイトに訪問する不特定多数の人	350,000
	早稲田大学講座	運営委員の岸上有沙氏が担当講師を務める早稲田大学大学院経営管理研究科の授業の支援。 ・JSIF会員から事前の情報提供や登壇をお願いする。 ・授業の様様をJSIFウェブサイトで紹介する。	運営委員事務局	4～7月	東京都	数名	早稲田大学大学院経営管理研究科の学生	
小計								3,050,000
各事業推進に係る給料手当て								2,580,000
合計								5,630,000

2021年度 事業計画・予算（案）

自 2021 年 1 月 1 日
至 2021 年 12 月 31 日

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム

2020年度 定例理事会・定例総会資料／No.9

2021年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算書案

2021年1月1日～12月31日

特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム

(単位: 円)

科目	細目	20年度予算額	同実績	21年度予算額	備考
I 経常収入の部					
1. 会費収入		7,040,000	6,600,000	6,980,000	
正会員会費収入	金融機関会員(14社)	3,050,000	2,900,000	3,000,000	
	一般法人会員(16社)	2,300,000	2,250,000	2,400,000	
	公的・中間機関会員(7社)	900,000	800,000	900,000	
	NPO/NGO会員(5社)	40,000	30,000	30,000	
	個人会員(82名)	650,000	620,000	650,000	
2. 事業収入		400,000	0	1,400,000	
	勉強会・ダイアログ	100,000	0	100,000	
	残高調査レポートの発行	300,000	0	0	
	白書協賛金	0	0	800,000	
	助成金収入	0	0	500,000	トラスト未来フォーラム
3. 雑収入		50	56	50	
	受取利息、雑収入	50	56	50	
経常収入合計(A)		7,440,050	6,600,056	8,380,050	
II 経常支出の部					
1. 事業費		4,780,000	3,365,249	5,630,000	
事業運営費	分科会	0	0	300,000	1分科会あたり10万円
	勉強会・ダイアログ	200,000	0	300,000	謝礼等
	海外との連携	1,000,000	270,907	600,000	GSIA会費等
	機関投資家向けアンケート	1,200,000	987,018	100,000	システム費用等
	白書の製作費等	0	0	1,400,000	原稿料・編集費・翻訳費
	ウェブサイト運営	300,000	27,324	350,000	
	給料手当(事業)	2,080,000	2,080,000	2,580,000	年後半に事務局増員を見込む
2. 管理費		2,840,000	2,671,075	2,730,000	
事務局運営費	給料手当(管理)	1,120,000	1,120,000	1,120,000	
	法定福利費	480,000	500,049	500,000	社会保険料
	旅費交通費	50,000	4,306	30,000	電車代
	地代家賃	600,000	450,000	300,000	家賃
	業務委託費	230,000	263,736	270,000	税理士報酬
	支払手数料	70,000	65,880	70,000	振込・決済手数料
	通信運搬費	40,000	41,761	40,000	電話・郵便代
	消耗備品費	100,000	135,962	250,000	
	その他経費	150,000	89,381	150,000	
経常支出合計(B)		7,620,000	6,036,324	8,360,000	
当期収支差額(A)-(B)		△ 179,950	563,732	20,050	

理事・監事候補者名簿

候補（任期・・・2021年4月1日～2023年3月31日）

役職	氏名（50音順・敬称略）	所属 ※所属する組織は会員とは限りません。	報酬
理事	青木 修三	環境経営学会	無
理事・会長	荒井 勝	NPO法人日本サステナブル投資フォーラム	無
理事	稲岡 稔	ブルーリッジ・アストリアス・インスティテュート	無
理事	梶原 伸洋	株式会社エッジ・インターナショナル	無
理事	河口 真理子	立教大学21世紀社会デザイン研究科	無
理事	岸上 有沙	En-CycleS (Engagement Cycle for Sustainability)	無
理事	黒田 一賢	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	無
理事・最高顧問	後藤 敏彦	環境監査研究会	無
理事	藺田 綾子	株式会社クレアン	無
理事	竹ヶ原 啓介	株式会社日本政策投資銀行	無
代表理事	林 礼子	BofA証券株式会社	無
理事	広瀬 悦哉	株式会社QUICK	無
理事	藤井 智朗	ニッセイアセットマネジメント株式会社	無
理事	堀井 浩之	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	無
代表理事	水口 剛	高崎経済大学	無
理事	宮城 治男	NPO法人エティック	無
理事	森澤 充世	一般社団法人 CDP Worldwide-Japan	無
監事	阿部 和彦	PwCサステナビリティ合同会社	無
監事	栗原 祐介	KPMGあずさサステナビリティ株式会社	無

お願い

総会成立の定足数に満たない場合、法令により 3 月末までに再度開催の必要がございますので、ご欠席の場合、開会時間の 18:30 に間に合わない恐れがある場合は、委任状または書面
表決票を 3 月 11 日(木)までにご提出いただきますようご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

委 任 状

私は、JSIF2020 年度 定例理事会・総会における審議について、

☐ いずれかに ☒ を付けて下さい。

☐ 議長に委任します。

☐ 会員：() 様)に委任します。

書面をもって表決される場合 ⇒ 下記の 書面表決票の用紙をご利用下さい。

ご署名

書 面 表 決 票

私は、JSIF 2019 定例理事会・総会における審議について、下記の通り、書面をもって表決します。

【資料 No.1～10】

- | | | |
|-------------------|----------|-----------|
| (1) 2020 年度 事業報告 | 【NO.1】 | (可 ・ 否) |
| (2) 2020 年度 収支決算 | 【NO.2～7】 | (可 ・ 否) |
| (3) 2021 年度 事業計画案 | 【NO.8】 | (可 ・ 否) |
| (4) 2021 年度 収支予算案 | 【NO.9】 | (可 ・ 否) |
| (5) 理事選出議案 | 【NO.10】 | (可 ・ 否) |

ご署名
